



[>ホーム](#)[>世界](#)[>ガーナ](#) クリスさんの報告01

一緒に歩もう!一緒に変わろう!「立ち上がった世界の人々」の21世紀の夢を応援しよう!

プログラム内容
2011年4月

報告1
2011年5月

報告2
2011年10月

報告3
2012年1月

報告4
2012年7月

報告5
2012年10月

報告6
2013年4月



からし種エージェントによるからし種エージェント増殖と地域変革

西アフリカ・ガーナ

からし種エージェント集合!

4月5日から9日まで、ガーナの5つの地域、アクラ、クマシ、ホー、ケープ・コースト、スフムから「10人のからし種エージェント」が、ガーナの変革を目指して開催されたアクラでの研修会に参加するために集まった。身近なところで小さな愛の行動を習慣とするための理念の土台を始めに学び、次に地域を変える小さな一歩となる「種プロジェクト」を考案することを学ぶものだ

今回参加した人々は、各地域で地域変革の願いを持ち、自ら何かを始めている人たちだ。主催者クリスは各地域の未来構築につながることを期待して、信頼できる人たちに声をかけていた。

研修の目的には、10人の「からし種エージェント」参加者は、地元に戻って研修会で学んだことを地元で実践しながら5人の仲間に伝えることが含まれている。なぜなら、ひとは学んだことをほかの人に伝えるとき、自分が学んだことをもっとも確実に習得できる、と教育理論では言われているからだ。地域変革は、技術やモノの伝達・配布以上に「変えられて立ち上がった人」を通して起こってくる。この信念にもとづいて、人から人への「からし種エージェント増殖」作戦がはじまった。



参加者の声

「日々の活動の中で『共に喜ぶ世界』に近づくために、どのように考え行動したらよいか、とてもよく整理された!」と、参加者のひとりの地域の若手リーダーは、今回の研修会をこのように振り返った。問題が山積みする地域社会でどこから手をつけてよいか判らないように思えるとき、自分の小さな愛の習慣が社会を変える一歩目になる、と信じて動き出すことの意義をまとめられて、とても大きな力になると多くの参加者が感じていた。

これから

7月までには、小さな愛の行動の習慣から地域変革を起こすことに共鳴して「からし種エージェント候補生」となった合計50人が、一堂に集まるリフレッシュ研修会を開催する予定だ。そのときの報告を期待して待つ欲しい。

[プログラム内容](#) [Report01](#) [Report02](#) [Report03](#) [Report04](#) [Report05](#) [Report06](#)

[Page Top](#)

